

○事業概要

本年度は事業目的の達成、ひいては2040年に目指す姿の実現に向けた事業計画に基づいたファーストステップとして、

- ・フリーパス、着地型コンテンツのデジタル化
- ・観光客向けのEVカーシェア、EVオンデマンド交通、電動レンタサイクルの導入
- ・観光客向けEV充電インフラの導入

を実現することを考えており、持続的な事業とするために、ビジネスモデルの精緻化や事業性分析を並行して実施する。また、中長期的（5年後以降）には

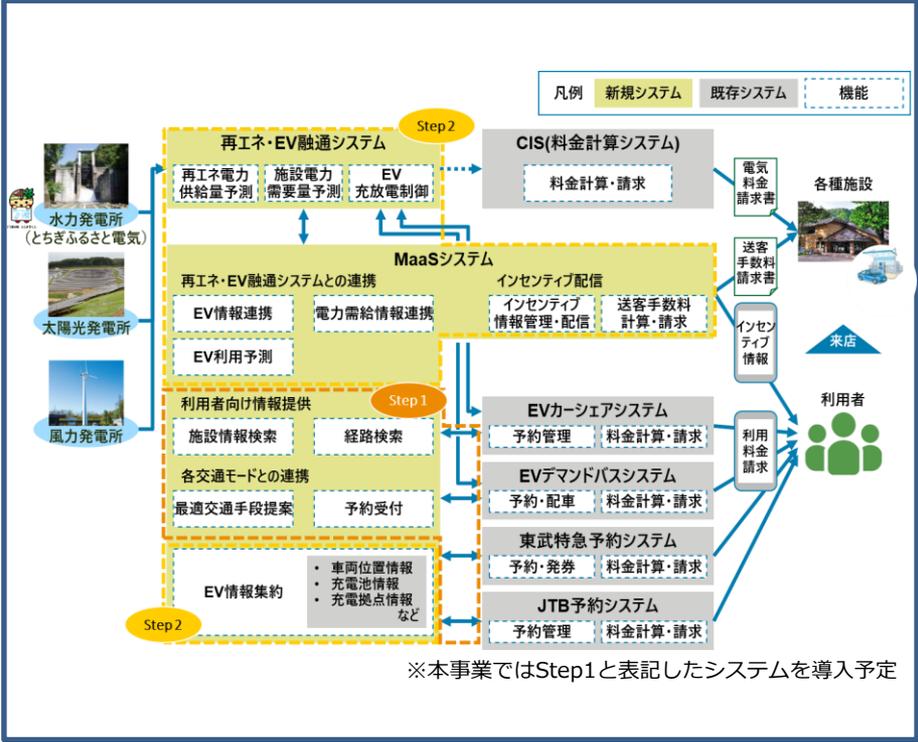
- ・上記事業の規模拡大
- ・住民向けのEVオンデマンド交通の導入
- ・地域内公共交通（バス・タクシー）のEV化
- ・観光客/住民/観光業者向けのオンデマンド交通を活用した貨客混載
- ・上記モビリティサービスと連動した観光業者との相互送客

など、規模・機能を拡大することに加え、宇都宮市など他地域でEVカーシェアを展開し、地域間での連携開始を目指す。

上記事業の実現に向けて、まずは本年度中に上記モビリティサービスの横断的な連携が可能なMaaSシステムを作り上げる。中長期的には電動モビリティ・再生可能エネルギー融通システムの構築が必要となるため、その機能配置や構築方針なども含めた事業計画についても検討する。

なお、上記電動モビリティのエネルギー源としては、栃木県ならではの再生可能エネルギー電力メニュー（例：栃木県の水力発電が供給される「とちぎふるさと電気」）や、卒FITとなる太陽光発電などの再生可能エネルギーを活用することで、より低炭素な社会システムの構築を目指すことを志向する。

○導入予定の設備等のイメージ



○事業の実施体制

代表事業者	共同事業者	地元事業者
東武鉄道株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 全体統括、旅行商品管理、観光業者調整 ➢ MaaSアプリ・プラットフォーム構築/運用 など 	
株式会社JTB	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 旅行商品管理、観光業者調整 ➢ MaaSアプリ・プラットフォーム構築/運用 など 	
栃木県	➢ EV充電器設置、事業PR実施、関係者会議開催・運営	
オリックス自動車株式会社	➢ EVカーシェア車両設置/運用	
株式会社 JTBコミュニケーションデザイン	➢ EV充電器設置/運用	
株式会社トヨタレンタリース栃木	➢ EVカーシェア車両設置/運用	
宿泊施設	➢ EV充電器設置場所提供（※現時点では宿泊施設のみを想定）	
観光施設	➢ MaaSサービス利用（デジタルフリーパス、着地型デジタルコンテンツ）	
足利銀行	➢ 地域施設の支援・調整（※具体的な役割は今後調整）	
MONET	➢ オンデマンドバスシステム導入	
ITサービスベンダー	➢ MaaSシステム構築	
コンサルティング会社	➢ 全体統括サポート、最新事例調査、効果測定、事業戦略・ビジネスモデル見直し	
日光市・宇都宮市	➢ 事業PR実施、関係者会議開催・運営	